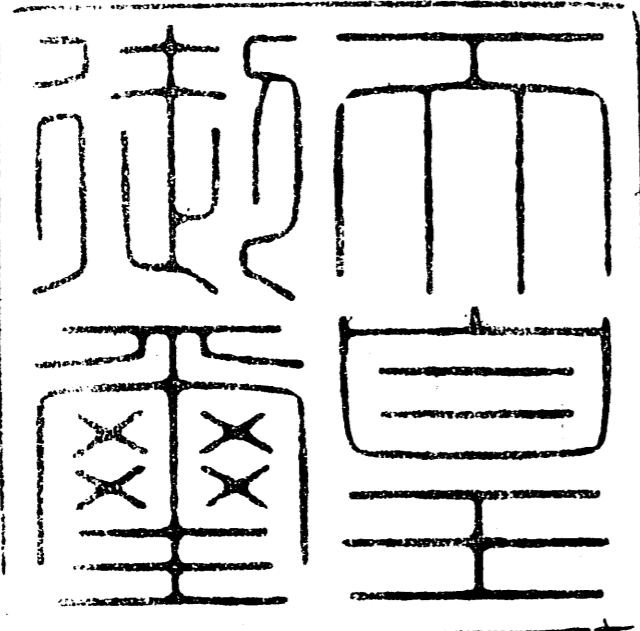


勅令第七百九十九號

朕陸軍憲兵學校令中改正ノ件ヲ
裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

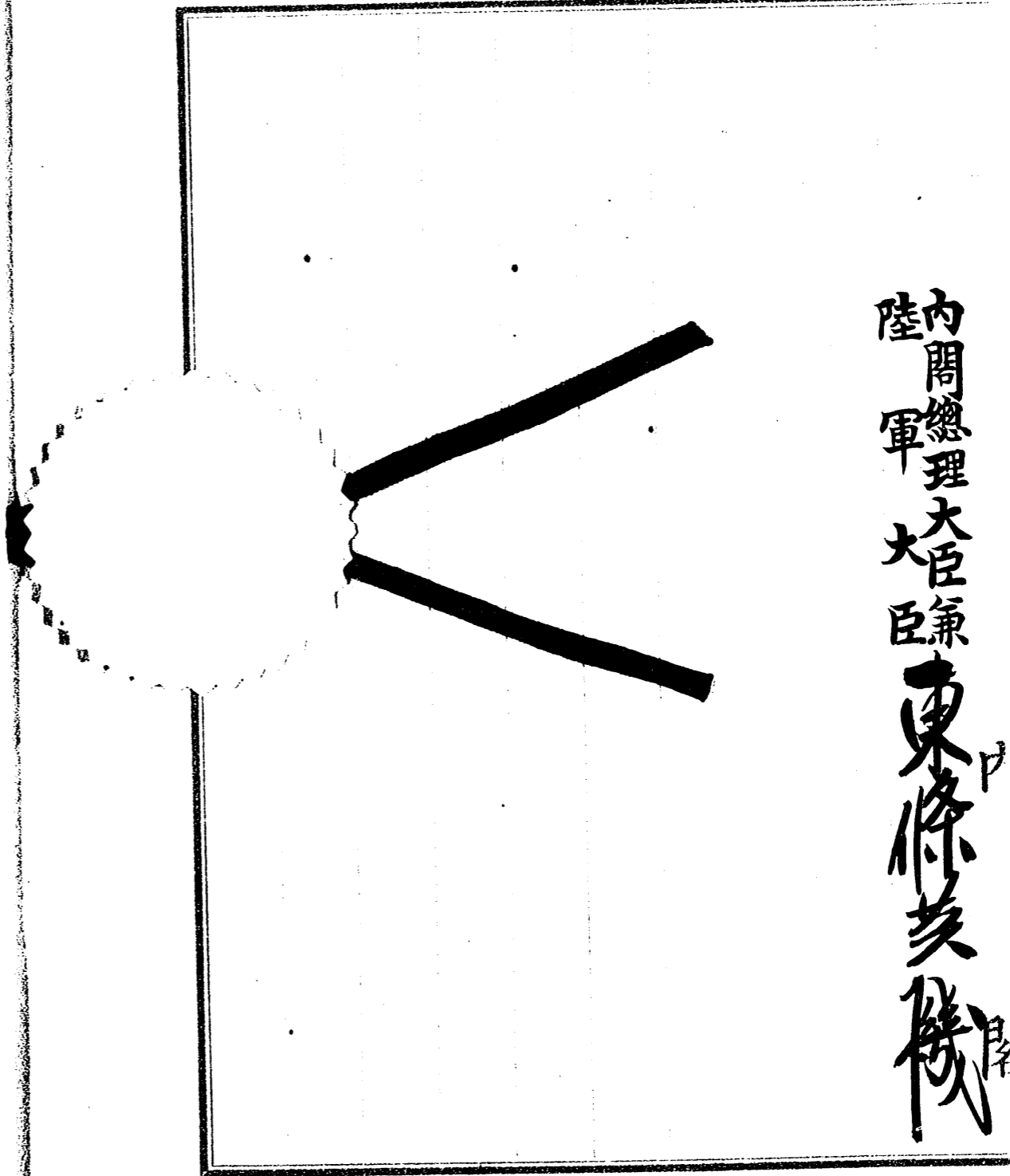
裕仁



昭和十七年十一月十七日

月

内閣總理大臣兼東條英機
陸軍大臣



勅令第七百九十九號

陸軍憲兵學校令中左ノ通旨トス

第一條 陸軍憲兵學校ハ憲兵ノ將校又ハ下士官タル學生ニ憲兵ニ

必要ナル教育ヲ與ケシメ憲兵將校ト爲スベキ學生ヲ教育シ且憲

兵ノ學務ニ關スル學務ノ根本及備忘ヲ行フ所トス

陸軍憲兵學校ニ於テハ前項ノ外憲兵下士官候補者及憲兵候補

者ノ教育ヲ行フ

第二條 學生ヲ分チテ左ノ四種トシ通常毎年一回入校セシム

甲種學生 憲兵ノ少佐又ハ大尉中選抜試験ニ合格シタル者ヲ

以テ之ニ充テ憲兵ノ業務ニ關スル須要ナル教育ヲ與ケシム

其ノ修學期間ハ總ネ一年トス

乙種砲兵 兵科（砲兵を除ク）佐尉官ヲ以テ之ニ在テ是兵將
 校ニ必要ナル科合ヲ受ケシム其ノ修學期間ハ概ネ一年トス
 丁種砲兵 砲兵下士官ヲ以テ之ニ在テ是條ニ必要ナル科合ヲ
 受ケシム其ノ修學期間ハ概ネ六月トス
 已所砲兵 砲兵少尉候補者ヲ以テ之ニ在テ是兵將校ニ必要ナ
 ル科合ヲ受ケシム其ノ修學期間ハ概ネ一年トス
 第三條 砲兵下士官候補者及是兵兵候補者ハ冬隊ヨリ分遣スル砲
 兵下士官候補者及是兵兵候補者ヲ以テ之ニ在テ是兵下士官及是
 兵上等兵ニ必要ナル科合ヲ受ケシム通常毎任一回人坊セシメ其
 ノ修學期間ハ是兵下士官候補者ニ在リテハ概ネ一年、是兵兵候
 補者ニ在リテハ概ネ六月トス

第四條 凡そ第五條、第六條、第二十一條、第二十二條及第二十九
 條中「及是兵科砲兵」ヲ「及是兵下士官候補者及是兵兵候補者」
 ニ改ム
 第六條ノ三「丁種砲兵及已所砲兵ノ科合ヲ行フ爲陸軍省令根據ニ
 照シテ之ヲ定ム」
 第七條中「砲兵科砲兵」ヲ「砲兵下士官候補者及是兵兵候補者」
 ニ改ム
 第八條中「砲兵科主事」ノ次ニ「砲兵隊附」ヲ加フ
 第十條中「新習隊員」ヲ「砲兵隊及新習隊ノ隊員」ニ改ム
 第十條ノ二「砲兵隊員ハ砲兵ノ命ヲ承ケ其科合ヲ受ケル」
 第十條ノ三「砲兵隊附ハ砲兵隊員ノ命ヲ承ケ其科合ヲ受ケル」

即、

ヲ掌ル

第十五條 新製除長ハ坊長ノ命ヲ承ケ訓育ヲ掌用ス

第十六條中「警兵教習兵ノ」ヲ削ル

第二十條 學生ハ坊外ニ、警兵下十官候補者及警兵候補者ハ坊

内ニ居住セシム但シ教習上必要アルトキハ學生ヲ坊内ニ起居セ

シムルコトヲ得

學生、警兵下十官候補者及警兵候補者ノ收服ニ要スル兵器、

被服、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコトヲ

得

第二十三條中「丙種學生」ヲ「己種學生」ニ改メ

第二十四條中「丙種學生及警兵教習兵」ヲ「己種學生、警兵下十

官候補者及警兵候補者」ニ改メ同條第五號ヲ左ノ如ク改ム

五 前又號ノ外警兵將校、警兵下十官又ハ警兵上等兵タルニ對

セズト認ムル者

第二十五條中「及警兵教習兵」ヲ「、警兵下十官候補者及警兵

候補者」ニ改メ「支那ノ學生」ノ下ニ「若ハ警兵下十官候補者」

ヲ加フ

第二十七條 坊長ハ學生、警兵下十官候補者及警兵候補者ノ修

風期末ニ於テ其ノ修業成績其ヲ調製シ之ヲ陸軍大臣ニ提出シ其

ノ要可ヲ得ケ學生（丁種學生ヲ除ク）及警兵下十官候補者ニハ

卒業證書ヲ、丁種學生ニハ卒業證書ヲ付與シ學生、警兵下十官

候補者及警兵候補者ヲ所屬軍隊ニ歸隊セシム

即、附

前項ノ場合ニ於テ坊長ハ各與生、常丘下十官候補者及常丘候
補者ノ修業成績書ヲ常丘司會官ニ及本人ノ所管長官ヲ經テ所屬
郡邊長ニ送付ス

滯風セシメラレタル與生、常丘下十官候補者及常丘候補者收
與ヲ終リタルトキハ前二項ノ申付ニ準ジテ取扱フモノトス
第二十八條中「常丘候補」ヲ「常丘收候」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際用ニ常丘收候行タル者ニ關シテハ常丘前ノ例ニ依ル
本令施行ノ際用ニ常丘前ノ申付ニ依ル兩所與生タル者ハ修正申付ニ
依ル已所與生ト爲リタルモノトス